

防災モニターについて

県では、地元住民や観光客等（外国人を含む）のより迅速かつ安全な避難行動及び県や市町村における災害情報の迅速かつ効果的な収集を図るため、2019年7月から「防災モニター」制度の運用を開始しました。

1.防災モニターとは

- (1) おおいた防災アプリの投稿機能を使って、身の回りの気象・災害の状況や避難所の状況等を、画像・動画・音声・コメントにより投稿します。
- (2) 投稿された情報はおおいた防災アプリやWeb上で住民や観光客等（外国人等）が閲覧でき、迅速かつ安全な避難行動など、自助・共助の取り組みにつなげていきます。



おおいた防災アプリ
※画面イメージ

2.防災モニターに投稿してほしいこと

- (1) 気象・災害の情報（降雨、河川の状況、浸水・冠水、がけ崩れ等）
- (2) 避難場所等の情報（避難所の開設状況等）
- (3) 孤立状況の情報（孤立者の人数や安否、要救助者の有無等）
- (4) その他、適切な避難を促す情報や二次災害の発生・被害拡大防止にかかる情報

3.モニターの対象者

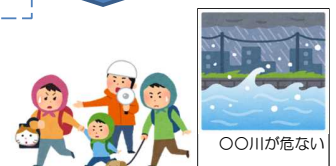
- (1) 日本人モニター
防災士の資格を有する方（原則）
- (2) 外国人モニター
県内在住外国人
・多言語により外国人観光客・コミュニティへ情報発信を行います。
・言語（全8言語）
英語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）、韓国語
ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、タイ語
※外国人モニターの方は、ご自身の母語で、投稿して下さい。



周囲の人の二次災害被害拡大防止に必要な情報の投稿

4.投稿にあたっての注意点

- (1) 投稿にあたっては、**身の安全の確保を最優先して、決して危険な場所には立ち入らない**でください。
- (2) 避難所の状況を撮影する場合は、避難者の顔・様子に留意するなど、写真や動画の撮影にあたっては、撮影された個人が特定されないよう気をつけて撮影してください。



自助・共助のきっかけとなる、身近な地域・職場からの投稿を待っています。

5.防災モニターが投稿した情報の閲覧方法

○防災モニターが投稿した情報は、おおいた防災アプリで閲覧できます。

○また、おおいた防災アプリをインストールしていない観光客（外国人を含む）でも投稿情報を入手できるよう、投稿情報閲覧用のWebサイトを開設します。



閲覧用Webサイト：<https://www.bousai-info.jp/kyushu/oita/index.html>